

令和4年度俳句ポスト年間受賞句決定しました。



風流のはじめ館

俳句ポスト年間受賞句

牡丹賞

煮こぼれていちじくにある花の色

須賀川市 古川春枝

赤松賞

下の川桜うねりの中流る

須賀川市 渡辺圭子

翡翠賞

走る子の手からほおずき転がりぬ

須賀川市 新田純子

ぼたん賞

里いもに地層のようなしま模様

西二小6年 樽川知怜

あかまつ賞

たいふうのたぶんなかにはりゆうのしろ

柏城小2年 藤田悠真

かわせみ賞

はなごおりとけてはなびらでていたよ

第二小1年 武田雪

年間優秀校 等躬賞

須賀川市立西袋第二小学校

ぼたん
牡丹賞の選評は当館 HP に掲載しています。

第15号
令和5年3月号

投句状況

年間入選句



HAIKU

届きそう松明あかし星にまで

第二小2年 根本ももか

わたり鳥いろんな山をこえてきた

柏城小3年 吉田行玖

あきのそらサッカーボールたかくける

第一小4年 樽川結南

十五夜にてらされてる好きな本

第二小5年 阿部心咲

初売りを待っている間に日がのぼる

西袋第一小5年 小川慶悟

雨の日の太陽のよう鬼灯は

仁井田小6年 五十嵐心

はつ日の出ほくの家からみる希望

柏城小6年 白石遼羽

第二回俳句ポスト入選句

稲刈や埃と音の中進む

須賀川市 有馬澄子

農なりし父の匂いや今年藁

須賀川市 伊豆周治

走る子の手からほおずき転がりぬ

須賀川市 新田純子

煮こぼれていちじくにある花の色

須賀川市 古川春枝

一般の部 4句

子どもの部 36句

ゆきげしきからだポカポカろてんぶろ

須一小1年 川村旭大

おとうさん手と手つないではつもうで

第二小1年 有我百華

まんげつといっしょにいるくもたのしそう

阿武隈小1年 岡部咲結

オーロラが出てこないかなふゆのそら

阿武隈小1年 小林芭菜

たんぼでねつかれたはくちょうひとやすみ

阿武隈小1年 南啓太

ひるやすみじゃんぐるじむにあかとんぼ

柏城小1年 中澤陽仁

つららはねおっこちそうでおちないよ

大森小1年 榊枝恋

かぶとむしまるいかたちがすきなんだ

大森小1年 関根蒼太

届きそう松明あかし星にまで

須二小2年 根本ももか

スケートでうまくすべれたかぜになる

阿武隈小2年 鈴木慈雨

うち水がへびのようだよとんでいく

阿武隈小2年 高田淳平

こうていはたいふうさつてあおいそら

柏城小2年 関根唯人

あきのこえ風がはこぶよ学校へ

柏城小2年 長澤あおい

たいふうのたぶんなかにはりゆうのしろ

柏城小2年 藤田悠真

うんていのせんろみたいなあきのかげ

柏城小2年 松本すみれ

あさがおがぼうにつられてのぼりだす

柏城小2年 渡邊奏

ベランダでゆらゆらゆるるあんぼがき

白方小2年

久保田願央

春の風ヒューと鳴って横通る

須三小3年

島琴美

わたり鳥いろんな山をこえてきた

柏城小3年

吉田行玖

祖母の家つららのキバにかまれてる

白方小3年

熊田真太郎

あきのそらサッカーボールたかくける

須一小4年

樽川結南

祖母とこぐオールにとまるとんぼかな

須二小4年

近内絢也子

ししまいに頭かまれていいきぶん

阿武隈小4年

鈴木惺愛

げんかんをあけて霜みてまたしめる

阿武隈小4年

林美咲

秋草の道をとって川へいく

柏城小4年

相原陵佑

風をきるボールがおどるパス回し

白方小4年

二瓶真輔

十五夜にてらされている好きな本

須二小5年

阿部心咲

初売りを待っている間に日がぼる

西一小5年

小川慶悟

ひそひそひそないしよ話のすすきたち

柏城小5年

石原佳子

夏の日ほくをめぐけてさしている

柏城小5年

根本樹

芽キャベツのシチューを作るお手伝い

長沼東小5年

味戸悠太



投句選集(第38巻)
毎年、入選句をまとめた
冊子を作成しています。

白いねこ冬のけしきにとけこんだ

西一小6年

三瓶友菜

里いもに地層のようなしま模様

西二小6年

樽川知怜

一枚の顔の形の落ち葉かな

柏城小6年

山岸怜央

妹がぐっすり寝てる大晦日

大森小6年

三瓶彰大

ひがん花みんなでさいて列になる

白方小6年

矢部滉人

すかがわ大人塾

おいしい煎茶部

第三回
第四回



講師：平尾貴園氏

煎茶の作法や家庭でもできる淹れ方を学び、さわやかな香りとおほのかな甘みを楽しみました。

2/24(金)
27(月)

つけペンでお手紙をかこう



講師：増子史桜氏

ペン先にインクをつけて、一文字一文字丁寧に字を書いたり、イラストを描いたり。つけペンの魅力に触れました。

言の葉

しゅんりん

春霖

春の長雨。「霖」は、ながあめのこと。しつとりと優しい春の雨といった趣があります。

ふんば

蒲公英

春の季語で、ぶらんこのこと。「ふらんど」「ゆさわり」「鞆」しゅうせんせてタンポポコーヒーを作ります。

ふらんどや桜の花を持ちながら
一茶

投句募集

募集期間 通年
募集方法 投句用紙または葉書
選句会 年2回(8月 2月)
部 門 一般の部・子どもの部
学校の部

館内のしつらえが
春の彩りになりました。
ぜひ、お気軽にお立ち
寄りください。